

2020年度 一般社団法人 大曲青年会議所

基本方針

地域のミライ委員会 担当

副理事長 佐藤 信暁

我々の活動エリアである大仙郷では社会減の抑制、自然減の抑制などを目標に掲げて持続可能な地域を目指しており、J Cは国連サミットで採択されたSDG sを取り入れ持続可能な地域づくりに取り組んでおります。我々は地域のリーダーとして明るい豊かな社会の実現に向け多彩な伝統文化や豊富な自然資源などの魅力のある大仙郷を人々が愛郷心と誇りをもって住み続けたいと思える、より豊かさ溢れるまちへと変革する必要があります。

まずは、次代を担う青少年が大仙郷で活躍する夢を思い描くために、この地域に根差し磨かれた様々な技術に触れる機会を創出し、この地域への誇りと愛郷心を育みます。そして、大仙郷に根付いていた伝統文化を次世代へと継承するために、大仙市では昔からお祝い事などで行われていましたが時代の変化とともに開催される機会の少なくなった、悔しさや嬉しさを兼ね備えた残月花火を体験する機会を創出し、伝統文化への誇りと愛着心を醸成します。さらに、大仙郷の地域資源の可能性を認識するために、地域の人々を巻き込み大仙郷の伝統文化や自然資源から新しい発見を模索する機会を創出し、地域資源への愛着心を育みます。また、大曲J Cが今後も力強く運動を継続するために、この地域で活躍する青年経済人に向け積極的にJ Cの魅力伝えて、アプローチする運動を行い、志を同じくし力を合わせる仲間を増やします。そして、未来を担う子供達の心と身体の健全な成長を育むために、秋田ブロック協議会等が主管するスポーツ事業を推進し、同じ競技に真剣に取り組む同世代と切磋琢磨することで友情を育み、道徳心を醸成する一助となります。

我々の運動により、大仙郷に住み暮らす人々が、伝統文化や地域資源に愛と誇りをもって住み続けたいと思える豊かさに溢れるまちが創造されるとともに、次代を担う若い世代が、大仙郷の未来に可能性を見出せる夢と希望に溢れる持続可能な大仙郷を築き上げます。